

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年1月20日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年1月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【陸側遮水壁におけるブライントank水位低下について】 当直員が陸側遮水壁設備において、ブライン(冷媒)タンク(2A)(2B)の水位低下を確認。 調査の結果、5ブロック、ヘッダー6周辺にブラインと思われる水溜まりを発見したため、5ブロック、ヘッダー6を隔離し、水位低下の停止を確認。 なお、当該箇所を隔離しているが、陸側遮水壁が溶け始めるまでには数ヶ月程度の期間があることから、陸側遮水壁の機能は維持されていると評価。 今後、引き続き地中温度を監視しつつ、当該エリア調査を行い、損傷箇所の特定と補修を実施予定。</p>	GⅢ	1月16日